

救急車を呼んでください!

はいこうけつあつしょう
私は**肺高血圧症**という病気で

「フローラン®」という薬の24時間点滴が必要です

患者氏名 _____

住所 _____

TEL _____

■緊急時は、下記の場所へ大至急連絡をお願いします

定期受診先

病院名 _____

診察券番号 _____

TEL (日中) _____ (夜間) _____

緊急受診先

病院名 _____

診察券番号 _____

TEL (日中) _____ (夜間) _____

自宅以外の緊急時連絡先

氏名 _____

TEL _____ (携帯)

() _____

() _____

MEMO

スミスメディカル・ジャパン株式会社

フローラン® 療法中の患者様を受け入れる医療機関の方へ

■体内埋め込み式カテーテルから携帯型精密輸液ポンプCADD Legacy PLUS
で静注用プロスタグランジンI₂製剤(フローラン®)を持続投与しています。

CADDポンプからシリンジポンプへの交換方法

- ①体内カテーテルとエクステンションセット・カセットのクランプを全て閉じます。
- ②ポンプ右側面のネジを硬貨で時計方向に廻し、メディケーションカセットを取り外します。
- ③メディケーションカセットの中のフローラン®を20mL注射器で吸引し貴院所有のオスメス延長チューブを接続します。
- ④現在の投与量(mL/hr)を確認します。
確認方法：CADDポンプの **スクロール** ボタンを押すと「トウヨソクド」画面に表示されます。
- ⑤シリンジポンプで速やかに再開します。
*フローラン®は保冷が必要ですが室温で8時間使用できるため20mLシリンジが便利です。
*残ったフローラン®は冷蔵庫へ保管してください。フローラン®溶解から保冷下で48時間以内は使用可能です。

カテーテル抜去・破損・閉塞の場合

- 中心静脈ライン確保が不可能な場合は、末梢ラインからフローラン®を直ちに再開してください。(留置針・翼状針)
- 血漿中半減期が10分以内の為、投与中止によって状態が変化する可能性があります。
- アルカリ性薬剤の為、血管痛・血管炎が発生する可能性があります。

フローラン®販売元 グラクソ・スミスクライン株式会社
肺高血圧症情報サイト“PAH.jp” URL: <http://pah.jp/>

フラッシュ(早送り・プライミング) 厳禁・単独投与

スミスメディカル・ジャパン株式会社